



株式会社 浜勘



商品例

- 本社所在地：茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6943
- 事業概要：カニを中心とした水産加工業
- 常時使用する従業員：87名（2025年3月時点）
- 現在の売上高：44.5億円（2025年3月期）
- 法人番号：2050001007244
- Web：https://hamakancorp.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 社長
海野 宗明

「おいしいもの」、お届けします。

私たち浜勘は、水産加工に特化した企業として100年以上にわたり、技術を磨いてきました。安心・安全な製品をお届けし、そしてお客様に満足して頂くため、最新の設備で「シーフードグラタン」「たらばかにシュリンク」「冷凍寿司」を始めとする多種多様な冷凍・冷蔵食品加工に取り組み、世界的基準の品質管理体制を目指すことでお客様に安心して「美味しい」と言っていただけるような商品づくりを常に心がけています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

事業拡充と新規事業で2030年に売上100億円を目指します



課題

- ①需給バランス
カニはアメリカが世界最大需要国である為、アメリカの需要に応じて現地漁師が漁に出る。アメリカの動きによって漁獲高および相場が変動する。
- ③円安の影響
カニは輸入割合が比較的大きく、かつ高単価商品であるため円安の影響は大きい。
- ④市場開拓
国内人口及びかに輸入量が減少しつつある今、新たな市場開拓は急務である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①冷凍設備などへの設備投資による既存工場のキャパ拡大
- ②シニア雇用・スペシャリスト登用による人材拡充
- ③事務所・工場のデジタル化による効率化及びコストカット
- ④ECサイトビジネス拡充による売上増
- ⑤地場の業者との協業による地産地消ビジネスへの参入
- ⑥輸出ビジネス参入による新規客先開拓

実施体制

- ①先進冷凍設備(3Dフリーザー等)を導入。追加設備予定
- ①新規工場建設やM&A等を通じた生産キャパ拡充を実行予定
- ②R&D・財務・品質管理アドバイザーの起用を実行済。
- ③事務作業のデジタル化PJが進行中。年内完了予定
- ④自社Webサイト及びECストアを整備。拡充予定
- ⑤地場の魚を取り入れた新規商品を行政と共同開発中
- ⑥対北米：冷凍寿司及び国産たらば蟹の輸出PJが進行中
ほかアジア・中東圏からも冷凍寿司の引き合い多数

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです